

ごあいさつ

財団法人孫中山記念会 理事長 田崎雅元



第5代理事長 田崎雅元氏

このたび、1988年6月に設立された長い歴史を持つ(財)孫中山記念会の理事長職をお引き受けすることになりました。

川重初代社長松方幸次郎の決断と実行による神戸の川崎造船所の岸壁からの「夜陰の上陸」あるいは「孫文盗み出し作戦」などといわれる1913年(大正2年)8月の孫文先生の日本亡命物語に代表される神戸の川崎造船所と孫文先生との結びつきもあり、川重の第8代、10代社長の梅田、大庭がそれぞれ当記念会の第2代、3代の理事長を務めました。

辛亥革命100年を迎えた本年、川重第12代目の社長を務めた中国瀋陽生まれの私(大地の子)が、本会の第5代目の理事長に就任することになったのも何かのご縁だとおもいます。

今、「夜陰の上陸」にかかわる川崎造船所、神戸諏訪山近辺の古い地図や写真、絵葉書など資料を集め、当時孫文を秘かに上陸させた造船所の岸壁、一時的な隠れ家とした諏訪山の常盤別荘の正確な位置や写真を捜しながら、ジグソーパズルのミッシングピースを埋めて行くような歴史のロマンを感じています。



「移情閣(孫文記念館)友の会」は1984年12月にスタートし、既に27年になるろうとしています。一般市民を中心に、孫文記念館の活動を支援する、日中文化交流活動を行う、会員相互の親睦を図る、移情閣を拠点とする、といった明確な目的方針のもとで地道な活動を支えてきた関係者の皆様のご努力に対し心からの敬意を表したいとおもいます。

「友の会」は市民感覚による典型的な草の根活動です。駅伝マラソンのように次世代にしっかりとタスキを繋いでいかねばなりません。仲間を増やす、活動の幅を広げる、若い世代を育てる、やりたい事は沢山あると思えますが、建設的で前向きなカルチャーを育てながら「友の会」が風光明媚な舞子の地に設けられた「日本で唯一の孫文記念館」の運営活動を支援する、存在感のある魅力的な楽しい会として、記念会、賛助会ともども持続的な発展を続けるように心から願っています。

しかしながら、一般にこうした活動を持続するにはボランティア精神による無償の奉仕に支えられながらも広く安定的な資金を集める仕組みが必要です。活動の性格上、記念会賛助会による企業からの支援にも限界が感じられます。インターネットを駆使して、年会費一口1000円程度で全国規模あるいは中国、台湾をふくめ「大亜細亜」規模で10万人の会員を集めるといった10年がかりのプロジェクトにチャレンジする若者グループの誕生を夢見ています。

友の会に乾杯!

<2011年度中国語講座受講生を期中募集しています。>
詳しくは友の会事務局(Tel:078-783-7172)へお問合わせください。

移情閣で中国語を学びませんか!! 2011年度(第29期)中国語講座受講生募集中

期 間 2011年4月~2012年3月
4月14日(木)開講

場 所 孫文記念館内

受講内容

| 時 間 | 木 曜 日 | 土 曜 日 | 日 曜 日 |
|-------------|-------|-------|-------|
| 9:30~11:00 | 上級Ⅰ | 上級Ⅱ | 研 究 |
| 11:10~12:40 | 入 門 | 上級Ⅲ | 上級Ⅳ |
| 13:30~15:00 | 中 級 | 初 級 | 入 門 |

受講料

入門(40回コース)40,000円 上級(40回コース)45,000円
初級(40回コース)45,000円 研究(20回コース)23,000円
中級(40回コース)45,000円

(別付された受講料はご返却できませんのでご了承ください)

移情閣友の会では会員を募集しています

移情閣を拠点として、各種文化交流会を開いています。

- 囲碁同好会 ○二胡同好会 ○コーラス同好会
- 写真同好会 ○太極拳同好会 ○中国文化同好会
- 中国語サロン ○日本語教師養成講座(準備中)

<蓮の花=静香>
今年も蓮の花が咲きました。連日の強風にめげず強い生命力です。孫文蓮の開花はまだです。



新春のつどい、総会、公開文化連続講座を終えて

移情閣（孫文記念館）友の会企画運営委員長 佐瀬 祥一

*新春のつどい

1月30日（日）、シーサイドホテル舞子ピラ神戸 藤の間
約45名の会員がつどい、南京玉すだれの妙技、移情閣コーラスの演奏をたのしみまたテーブル毎の合唱披露・皆で歌いましょうを楽しみました。テーブル毎の会話も弾み最後には、福引がある等会員同士の交流を和やかな雰囲気の中で行いました。



*2011総会

4月24日（日）、移情閣1階

最初に黄耀庭会長から“本年は辛亥革命100周年にあたりアジアで初の共和国を建設し民主革命を成し遂げた孫文を忍び、ここ孫文記念館と共に移情閣友の会の活動をより多くの人に知っていただけるようにする。孫文記念館ではこの3月に孫文を忍ぶ会を中国大阪総領事館の主催で行なった。現在孫文の功績と記念館の展示内容を紹介するために15分程度に纏めたDVDを作成中である。そして友の会の活動で中国の文化をより多くの人に知ってもらい、またアジアからより多くの人に訪れてもらうために、孫文をキーに神戸の孫文記念館として、日本と係わりのある孫文、特に神戸との係わりが多いことを（この事実を知らない人が意外と多くいるので）、より多くの人に知って貰うよう働きかけ活動すること目指して欲しい。”との挨拶がありました。

議長選出に続き、今年度新役員の選出、昨年度事業報告、今年度事業計画、会則改訂等の案件がすべて承認されました。



特別講演会では孫文記念館館長安井三吉氏が辛亥革命100周年行事の一環で編集中的「『孫文・日本関係人名録』あれこれ」というテーマで講演があり、この中で安井館長は「1,000名を超える日本人が孫文と関係したことが分かっていますが、実際にはもっと多くの方がおられると思います。その中には宮崎滔天や梅屋庄吉等の有名な支援者の方々もいますし、あまり知られていない方々も大勢いらっしゃいます。

今日は、孫文を支援したお礼に中国古代蓮（孫文蓮）の種を送られた田中隆氏のお孫さんが来ておられますので紹介します。皆さんの身近に、もし、孫文とかかわりのあった方又は関係の資料をお持ちの方を紹介していただくとより孫文の実像に迫ることができるのでよろしく」と結ばれました。

連続文化講座「現代中国の変革と文化」

辛亥革命百周年記念行事の一環として連続文化講座「現代中国の変革と文化」を開催、少数民族をはじめ中国経済、中国現代史、演劇、魯迅、孫文研究の各第一人者の先生方による講義は、さまざまな視点・角度からのもので、聴講することにより現代中国をより立体的に理解できるように感じました。講座には約40名の応募者があり、延べ201名の聴講者が毎回熱心に聴講されました。

辛亥革命100周年記念行事協賛

移情閣(孫文記念館)友の会公開文化講座 —現代中国の変革と文化—

- 主催 移情閣(孫文記念館)友の会
- 共催 財団法人孫中山記念会(理事長 員原俊良)

公開文化連続講座 現代中国の変革と文化

- 日時 4月9日(土)～6月 第二、第四土曜日 午後3時～5時
- 講師 孫中山記念会理事ならびに学術委員

| | | |
|-------|------------------|------------------|
| 4月9日 | 大西 広 (京大大学教授) | 少数民族と経済格差の現実 |
| 4月23日 | 佐々木清彰 (京大大学教授) | 和蘭に向けた12期5ヶ年計画 |
| 5月14日 | 西村 成雄 (京大大学教授) | 西安事件の舞台裏—周恩来と蒋介石 |
| 5月28日 | 瀬戸 宏 (京大大学教授) | 辛亥革命と清末民初の演劇活動 |
| 6月11日 | 山田 敬三 (神戸大学名誉教授) | 魯迅の「故郷」と辛亥革命 |
| 6月25日 | 安井 三吉 (神戸大学名誉教授) | その後の(大アジア主義) |

- 会場 孫文記念館(講義室または移情閣1階)
 - 定員 30～70名(連続受講の場合のみ受付)
 - 会費 無料(別途申し込み費)
- 但し、孫文記念館入館時入館料(一般300円、シルバー200円)をお支払いください。



第29期中国語講座

入門・初級クラスに3ヶ月間(4～6月)の無料体験コースを開設

2011年度は当該年度に限定し、初めて中国語講座を受講される方を対象に入門・初級クラスに3ヶ月間(4～6月)の無料体験コースを開設しました。入門・初級クラス併せて19名の方が体験コースを受講されました。無料体験コースの開設は初めての試みでしたが、非常に好評で受講生の殆どの方が引き続き受講。

中国語講座開講式後の懇親会の様子(赤坂飯店)



2011年度移情閣(孫文記念館)友の会総会 議決事項

| | |
|-------|------|
| 会員総数 | 232名 |
| 出席者 | 35名 |
| 委任状出席 | 91名 |

2011年度役員及び事務局員

| | | | |
|-----------|---------------------------------------|------------|------|
| (会長) | 黄 麗庭 | (副会長) | 山田敬三 |
| (企画運営委員長) | 佐瀬祥一 | (企画運営副委員長) | 島田横子 |
| (企画運営委員) | 安藤 豊 市位訪子 伊東大吾 後藤みなみ 賀来せつ珠 小谷せつ子 須藤圭子 | | |
| (監事) | 田中智也 田所久子 丹下真弓 永井三千代 三原恒美 大和 齊 米田 実 | | |
| (会計) | 橋本敏子 喜多村クニ子 | | |
| (事務局) | 安田恵美子 田中美千恵 姜智蓮 武市嘉晴 林匡賢 | | |

2010年度事業報告

2010年度事業報告

| 行事内容 | 日時 | 備考 |
|--|-----------------------------------|-------------------------|
| 1 第29回友の会総会と講演会 演題 『世界の華僑 - 華人が尊敬する孫文先生』 講師 黄 麗庭氏 孫中山記念会副理事長、友の会会長 | 4月25日 | 移情閣 約50名 |
| 2 公開講座 -5月16日 講演:『芸術(音楽)をとらざるの国際交流と私』 講師: 張文乃先生(芸術家、NPO法人国際音楽協会理事長) -6月20日 講演:『「東アジア美術展」 夢想と孫文の世界観』 講師: 中村哲夫氏 東京師範大学歴史系専攻教授 | 5月16日 6月20日 | 講義室 約30名 |
| 3 移情閣まつり/ 月見の会 ・移情閣まつり 講演『私の見た中国へを愛として、愛を大衆として』 講師: 中野良子氏(女優) ・月見の会 (新卒会館アバンシェンホールイベント〜演劇ムーンライト〜) | 9月25日 | 移情閣・3階 15,000名 約300名 |
| 4 「孫文2010」 ・中国水難救援 (李庚演) ・講演と音楽の会 講演:『孫文と日本の友人たちー『前編一型』中の人物後編ー』 講師: 李庚氏(京都造形芸術大学教授) 二胡演奏 (嶋尾枝子先生、二胡演奏者) (孫文記念館、孫文研究会、移情閣友の会共催) | 11/2~12/5 11/2~11/21 11月13日 | 孫文記念館 移情閣1階 約70名 |
| 5 新春のつどい | 1月30日 | 萬子ビラ 約50名 |

| | | |
|------|--------------|-----------------|
| 講座開催 | 中国語講座 (第28回) | 2010年4月~2011年3月 |
|------|--------------|-----------------|

| | |
|-----|--|
| その他 | 1 企画運営委員会企画月報21編目 2 「移情閣だより」全年34回発行 3 中国語講座講師交流会年1回 (新春のつどい) 4 中国語サロンを毎月2回 (第1・第3日曜日) |
|-----|--|

2010年度収支決算

2009年度(平成21年)予算と実績対比表

2010年4月1日
移情閣友の会

| 科目 | 収入の部 | | 支出の部 | | |
|----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
| | 予算 | 実績 | 予算 | 実績 | |
| 管理・運営収入 | 170,000 | 280,300 | 管理・運営支出 | 260,000 | 353,400 |
| 会員収入 | 270,000 | 270,000 | 雑費 | 150,000 | 170,700 |
| 講演会(記念会) | 250,000 | 250,000 | 印刷品費 | 50,000 | 41,900 |
| 会議費(総会) | 90,000 | 84,000 | 印刷広報費 | 30,000 | 20,700 |
| 寄付金 | 0 | 11,300 | 雑費 | 30,000 | 19,200 |
| 加入金 | 0 | 1,000 | | | |
| 事業収入 | 1,020,000 | 2,207,410 | 事業支出 | 2,370,000 | 2,278,700 |
| 中国語講座 | 1,000,000 | 1,920,300 | 中国語講座 | 2,300,000 | 1,783,700 |
| 新春のつどい | 170,000 | 190,000 | 新春のつどい | 220,000 | 217,770 |
| 公開講座 | 20,000 | 42,000 | 公開講座 | 21,000 | 34,300 |
| 移情閣まつり | 10,000 | 33,500 | 移情閣まつり | 25,000 | 63,600 |
| 月見の会 | 10,000 | 0 | 月見の会 | 80,000 | 72,000 |
| 孫文2010 | 0 | 58,000 | 孫文2010 | 0 | 60,000 |
| | | | 下着費 | 100,000 | 70,100 |
| 当期収入合計 | 2,460,000 | 3,402,710 | 当期支出合計 | 2,600,000 | 2,378,700 |
| 前年度繰越金 | 200,000 | 200,000 | 前年度繰越金 | 621,900 | 620,700 |
| 繰入金 | 0 | 0 | 繰入金 | 0 | 7,000 |
| 繰出金 | 0 | 0 | 繰出金 | 0 | 0 |
| 期末繰越金 | 2,460,000 | 3,402,710 | 期末繰越金 | 2,378,900 | 2,402,700 |

収支の増減、上記の通りであります。 2011年4月1日
村田 聖志 (印) 橋本 敏子 (印)

2011年度事業計画

2011年度 移情閣(孫文記念館)友の会事業計画(案)

《総会及び特別講演会》
日時: 2011年4月24日(日) 14:00~15:30
場所: 移情閣 1階
＜総会＞
時間: 14:00~14:40
＜特別講演会＞
時間: 14:50~15:20
演題: 『孫文・日本の関係』 ありこれ!
講師: 安井三吉氏 (移情閣友の会中山記念会副理事長、孫文記念館館長)
＜総会後＞
時間: 16:30~18:30
場所: コーヒーハウス萬子ビラ神戸 (本館3階 裏の間) 費用: 5,000円 (前回は飲み会形式)

《公開講座活動》
＜第29期中国語講座＞
・開講中 (尚、現在受講生追加募集中!)
2011年度は、中国語・中国文の入門・初級クラスに3ヶ月間の無料体験コースを併設。(伊藤文雄氏特別)
開講: 4月~6月
講師: 黄麗庭(日蘭中語、入声)、北京師範大学中文系教授・神戸大学大学院経済と文化研究
院院長(4歳半独、入声)、講義アレヒ、松下誠一、二重陽子などの通訳者及び通訳
者講師(土曜午後、初級)、伊藤女子大学非常勤講師、神戸大学大学院博士
山の誠二(中級文法講座)、日本文化学院中級講座、孫中山記念会専任

＜2011年度文化事業講座＞
公開文化連続講座『現代中国の改革と文化』
日時: 4月9日(土)~4月11日(日)、第1回(4月9日) 午後3時~5時 場所: 孫文記念館 講義室
講師: 孫中山記念会専任ならびに専任講師
大西 史 (筑波大学教授) 『少壮期と孫文革命の現実』 (4月9日)
松本 浩 (関西大学教授) 『孫文の海外活動と孫文革命』 (4月11日)
西村 誠 (法政大学教授) 『孫文革命の海外活動と孫文革命』 (5月14日)
藤井 史 (関西大学教授) 『孫文革命の海外活動の歴史』 (5月28日)
山崎 敏三 (神戸大学名誉教授) 『孫文の『法政』と孫文革命』 (6月11日)
安井三吉 (神戸大学名誉教授) 『その後の中国アジア』 (6月25日)

《会員継続活動》
＜移情閣まつり・月見の会=本年度は同時開催＞
・日時: 9月11日(日) 15:00~19:00(予定)
・場所: 移情閣/移情閣2階/舞子公園(予定)
・話し: 中国獅子舞/吹奏楽/中国音楽等の演奏/中国舞踊/沖縄音楽演奏(舞子公園の音楽
テラス)/移情閣コース、二胡演奏/太極拳等表演(予定)
＜マグロを食べる会＞(予定)
・日時: 10月30日(日) 11:00~14:00
・場所: 未定
＜新春のつどい＞
・日時: 2012年1月29日(日)
・場所: コーヒーハウス萬子ビラ神戸 裏の間

《孫文記念館/孫文研究会/移情閣友の会共催行事》
＜孫文2011 講演会(講師: 小坂文乃)＞
・時期: 11月20日(日) 14:00~16:00 (予定)
・場所: 移情閣1階

2011年度予算

| 収入の部 | 収入の部 | | 支出の部 | |
|----------|-----------|-----------|---------|-----------|
| | 予算 | 実績 | 予算 | 実績 |
| 管理・運営収入 | 170,000 | 280,300 | 管理・運営支出 | 260,000 |
| 会員収入 | 270,000 | 270,000 | 雑費 | 150,000 |
| 講演会(記念会) | 250,000 | 250,000 | 印刷品費 | 50,000 |
| 会議費(総会) | 90,000 | 84,000 | 印刷広報費 | 30,000 |
| 寄付金 | 0 | 11,300 | 雑費 | 30,000 |
| 加入金 | 0 | 1,000 | | |
| 事業収入 | 1,020,000 | 2,207,410 | 事業支出 | 2,370,000 |
| 中国語講座 | 1,000,000 | 1,920,300 | 中国語講座 | 2,300,000 |
| 新春のつどい | 170,000 | 190,000 | 新春のつどい | 220,000 |
| 公開講座 | 20,000 | 42,000 | 公開講座 | 21,000 |
| 移情閣まつり | 10,000 | 33,500 | 移情閣まつり | 25,000 |
| 月見の会 | 10,000 | 0 | 月見の会 | 80,000 |
| 孫文2010 | 0 | 58,000 | 孫文2010 | 0 |
| | | | 下着費 | 100,000 |
| 当期収入合計 | 2,460,000 | 3,402,710 | 当期支出合計 | 2,600,000 |
| 前年度繰越金 | 200,000 | 200,000 | 前年度繰越金 | 621,900 |
| 繰入金 | 0 | 0 | 繰入金 | 0 |
| 繰出金 | 0 | 0 | 繰出金 | 0 |
| 期末繰越金 | 2,460,000 | 3,402,710 | 期末繰越金 | 2,378,900 |

会則の改定

友の会会則の改訂(案)
第9条 第30条の事項(事務局の職員は、自分の関、孫文記念館の事務局員をもって支てる。)を以下のように改訂する。
第9条 事務局
第29条(事務局) 本会に事務局を置く。
第30条(構成) 事務局の業務の一部に関しては、孫文記念館の事務局員の支援を要する。

行事予定変更: ①移情閣まつり・月見の会は10月10日に変更(チラシ参照)、②マグロを食べる会は中止。

移情閣(孫文記念館)友の会 同好会紹介

移情閣二胡同好会

友の会25周年が大成功に過ぎ、次の30年に向かって同好会として何をすればよいのか、難しいところですが、各同好会が知恵を出し合い行動して、又、35周年へつながるイベントができるように、まずは今年一年、会員同士の親睦をはかる何かができればいいなあと思っています。初心を忘れず、会員相互の和を大切に進んでいきたいです。



- *日時 毎月第1・第3日曜日
14:00~17:00
*場所 シーマクス舞子公園集会所
*会費 入会金1,000円、月額2,000円
*講師 鳴尾牧子先生
*代表者 市位 勘子

移情閣コーラス同好会

発足23年目の今年も部員一同が元気で楽しく歌い続けられる事を祈念しております。昨年は中国での国際コンクールに「孫文記念館合唱団」として出場し金賞を受賞、又、県公館でのフォーラムに出演し好評を博しましたが、何よりの喜びは若く熱心な2名の新入会員を得たことでした。今年の抱負はあと2~3名の入会希望者を獲得し、更にハーモニーに磨きをかけ歌い続ける事です。



- *日時 毎月原則第1・第3日曜日
10:00~12:00
*会場 移情閣、又は苔谷会館
*会費 1回 1,500円
*講師 張文乃先生
*代表 河合 純子

移情閣写真同好会

好きな写真!、気持ちの良い写真!、を撮って楽しもう!をモットーに、自然、動物、人物などに積極的にレンズを向け、撮影会や年一回の作品展で成果を発表しております。初心者の方、男女を問わず大歓迎です。来会をお待ちしています。

なお、今年の作品展は次の通り予定しています。
期間:9月13日(火)~18日(日)
場所:県民ギャラリー



- *例会 毎月第1金曜日
13:00~15:00
*会場 孫文記念館友の会の部屋
*会費 6ヶ月3,000円
*指導 鎌方 彰、徳田祥一
*代表 徳田祥一

移情閣太極拳同好会

昨年は新規結成後初めて月見の会で演武を披露できました。今年は月3回の練習・24式の完全マスターとより多くの会員の確保を目指し励んでいきたいと考えています。



(神戸太極拳協会の皆さんの演武)

- *日時 毎月第1・第3・第4土曜日
13:30~15:00
*場所 移情閣庭園
*会費 毎月3,000円
(会員が増えれば見直します)
*指導 森本 千代子先生
*代表 佐瀬祥一

移情閣中国文化同好会

今年は辛亥革命100周年の年であり、通常の例会、公開講座&孫文2011の講演の会も例年以上に充実した内容で行えるよう企画したいと考えています。



- *例会 毎月第3日曜日
14:30~16:30 (17:00より懇親会)
*場所 孫文記念館 講義室
*講師 各分野の専門家・有識者
*年会費 1,500円
*例会参加費 500円
*代表 佐瀬祥一
*幹事 橋 雄三

移情閣囲碁同好会

囲碁は昨年の広州アジア大会の正式競技種目になり、世界的に注目されています。本同好会では全体の棋力の向上に力を入れたと考えており、棋力上位者と下位者との対局数を増やし、互いに切磋琢磨してまいります。



- *例会 毎月第2・第4日曜日
13:00~16:30
例会の他、夏期大会、ソバ「オレツ」対抗戦、冬期大会、譽天杯大会など
*会場 孫文記念館友の会の部屋
*会費 6ヶ月 3,000円
*代表者 若林 明

移情閣中国語サロン 毎月第1・第3日曜日 11:10~12:40 (於)孫文記念館

林美智子先生を囲んで寛いだ雰囲気様々な話題を中国語で話しています。コーヒーとお茶の時間もあります。参加費は1回500円です。本年度は新しい試みとして中国語を話せる外国人の参加を働きかけたり、中国茶や中国料理等の食文化を楽しむ会なども催し、楽しい会にしたいと思います。



<お知らせ>

(財)孫中山記念会 組織変更・人事異動
名誉会長 貝原俊民 (6月1日 就任)
会長 井戸敏三 (7月1日 就任)
理事長 田崎雅元 (6月1日 就任)
研究員 武上真理子 (3月31日退職)
研究員 村田省一 (4月1日 入社)

友の会行事その他

友の会のホームページをリニューアルしました、是非ご覧ください。
・「移情閣まつり・月見の会」の開催を10月10日(月)に変更しました。
・「マグロを食べる会」は中止です。
・「孫文2011」講演の会「辛亥革命100周年 日中友好秘話 孫文と梅屋庄吉」(講師:小坂文乃氏)は11月20日(日)です。

発行 移情閣(孫文記念館)友の会 電話:078-783-7172 編集委員 佐瀬祥一 島田楊子
連絡先 神戸市垂水区東舞子町2051 FAX:078-785-3440 後藤みなみ 田中哲也

友の会ホームページURL: <http://ijokaku-tomonokai.com/>